

専門外来「乳腺外科」はじまりました

近年、乳がんは早期発見・治療により根治が期待できる病気です。
しかし、検診受診率は低いのが現状で定期的な検診が望めます。

また、乳がん診療は日々進歩しており、
患者さんの選択肢も広がってきています。

2023年4月より日本乳癌学会乳腺専門医が
当院へ赴任となりましたのでご紹介いたします。



専門外科「乳腺外科」 (外科外来内)

2023年4月より日本乳癌学会乳腺専門医である東海林医師が当院外科に
赴任されました。

乳腺外科では、当院で乳がん検診を受けた方および乳房のしこりや疼痛
乳頭分泌などの自覚症状がある方、他の施設で異常を指摘された方の
精査や治療、また、経過観察目的に他院から紹介された方などの
診察を行っております。

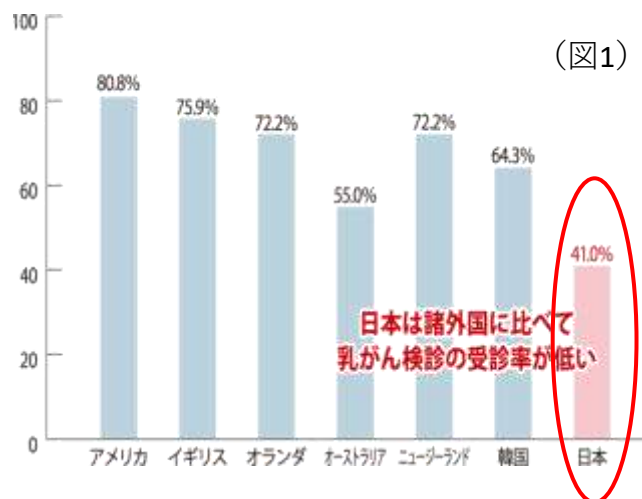
また、病態に応じて形成外科と連携しながら乳房再建も可能です。
再建の時期や方法など、ご相談させていただきます。

乳腺に関して何か気になる症状がある場合は、外科へお問い合わせ
ください。

外科副部長 乳腺外科専門医 東海林 安人



乳がんは、年間約9万人が罹患し、約1万4000人が亡くなっています。生涯に女性の9人に1人がかかるとされていますが、諸外国と比較しても検診の受診率は低いのが現状です(図1)。



<乳がん検診のススメ>

年齢や保険の種類、各市町村の助成などにより負担費用は様々ですが、当院では約8,000円でマンモグラフィ(乳房X線撮影)によるがん検診が受けられます。しこりとして触れないような早期のがん発見に役立ちます。

形成外科と連携した「乳房再建手術」

当院は、乳腺疾患の外科治療から形成外科と連携した乳房再建まで一連の治療を1施設で完結できる数少ない施設です。

乳房手術後で悩まれている患者さまや、乳癌と診断されて切除手術を悩まれている患者さまがおりましたら「乳房再建という選択肢がある」ということを知っていただきたいと思います。



☆詳しくはクロスレター第51号をご覧ください。

【地域の皆様へ】

当院は地域と連携し救急患者を夜間、休日または深夜を含む24時間診療することのできる体制を整えております。担当医師は正面玄関掲示にてご確認ください。